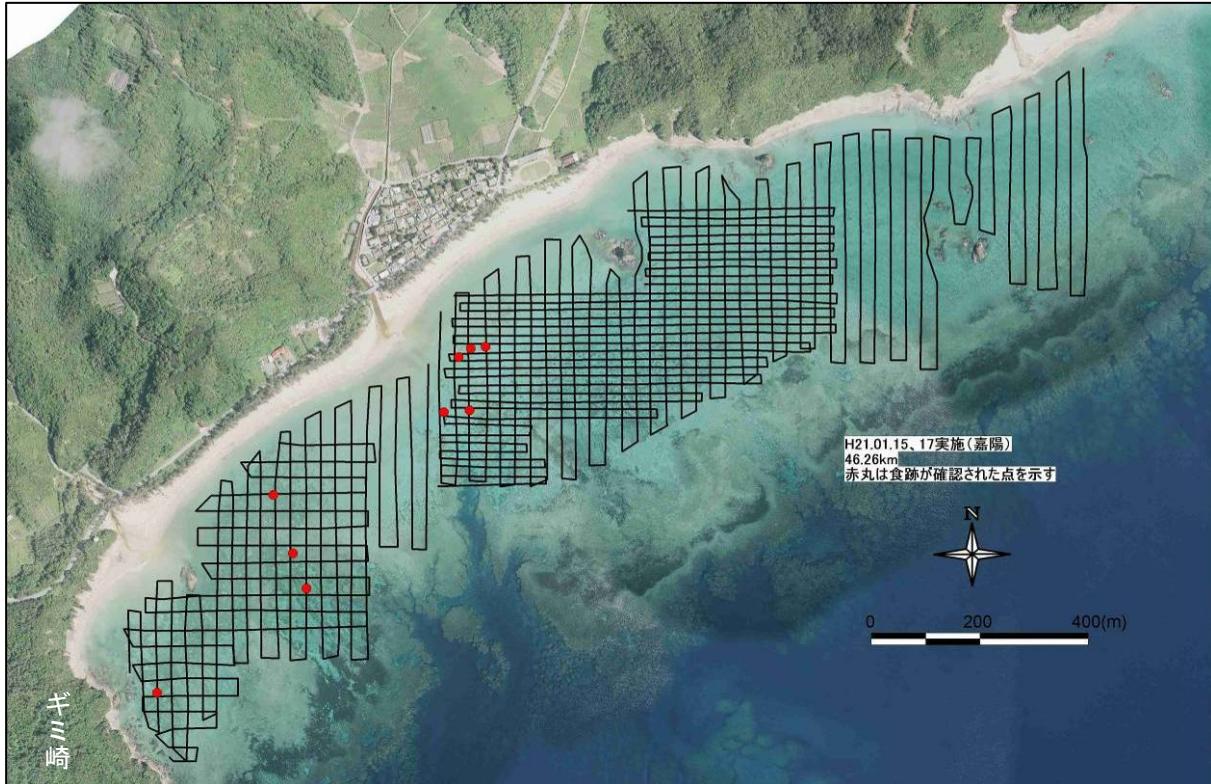


【平成 20 年度 第 19 回】



【平成 20 年度 第 20 回】

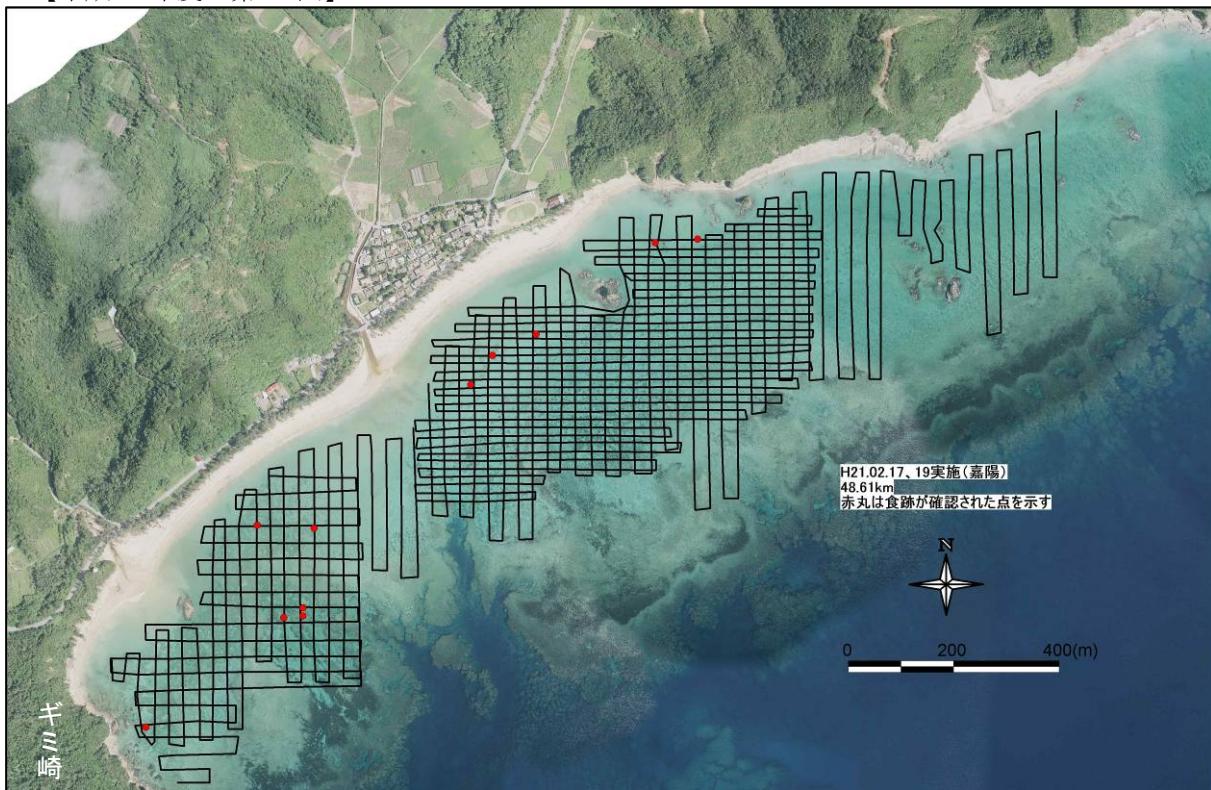


図-6.16.1.10(6) 嘉陽地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置

- 注) 1. 調査回は平成 19 年度調査 (第 1~8 回) からの通算で示しています。
2. 他の調査地区では、平成 20 年 5 月 (第 11 回) に安部地区においてのみ食跡が確認されました。

【平成 20 年度 第 11 回】

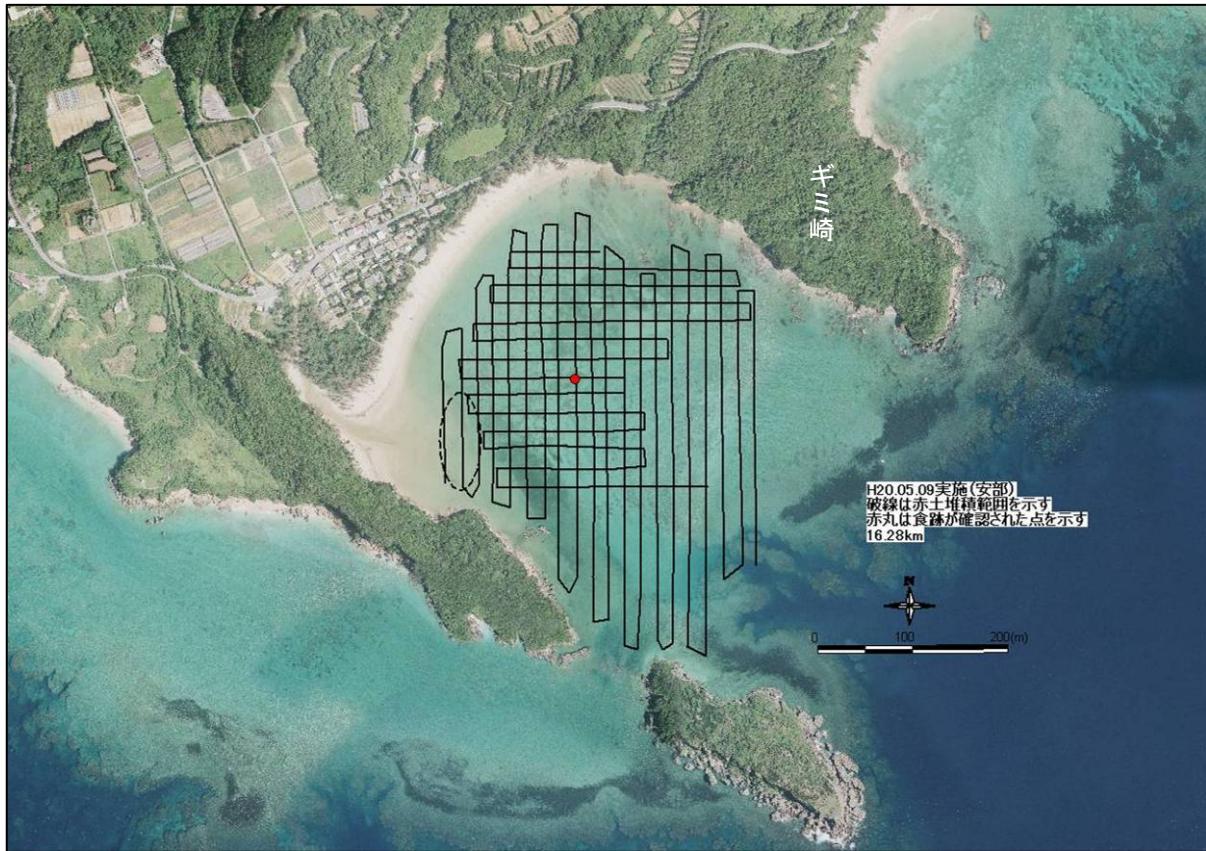


図-6. 16. 1. 11 安部地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置



図-6.16.1.12(1) 航空調査によるジュゴン確認位置（平成21年5月）

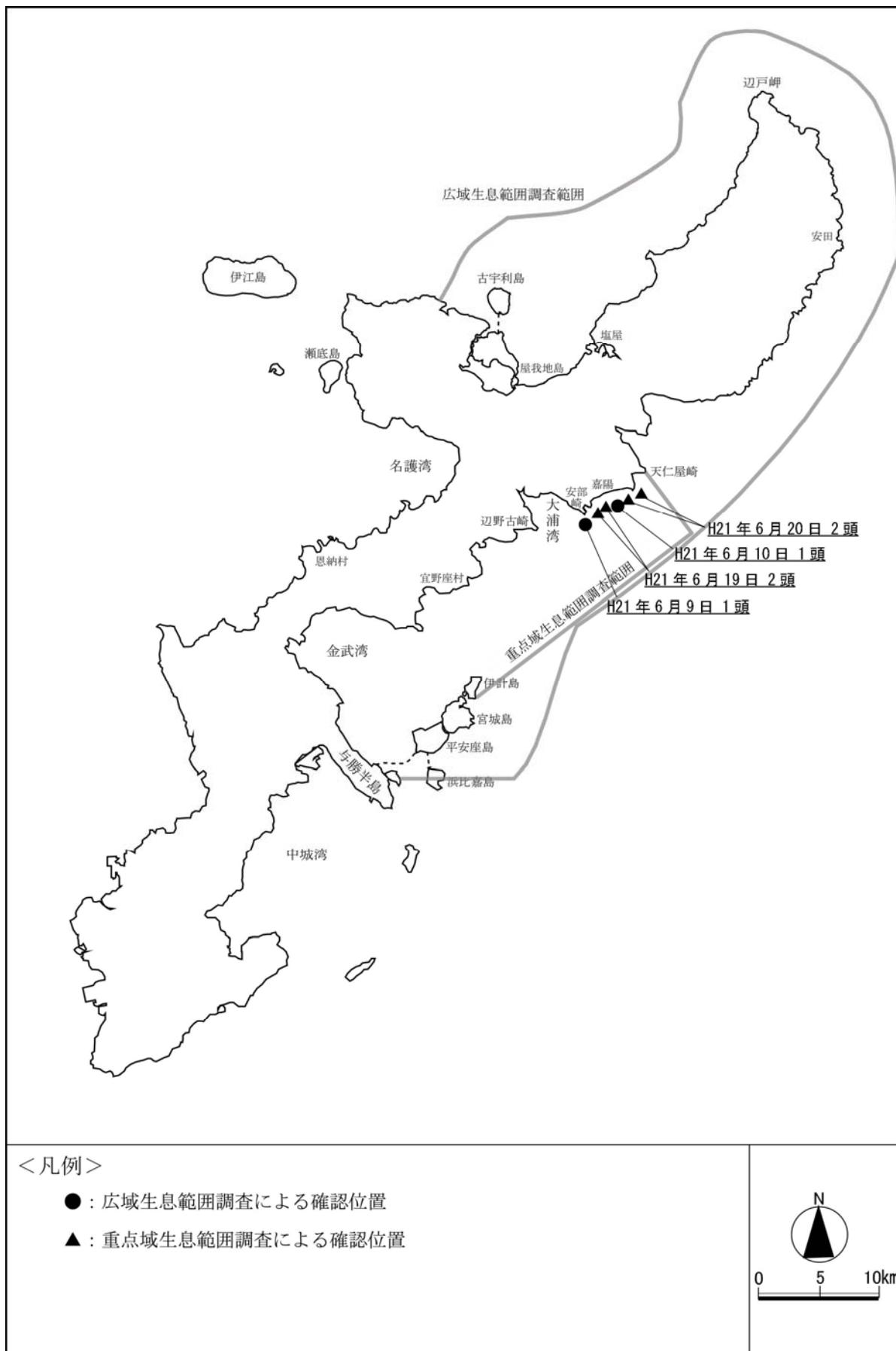


図-6. 16. 1. 12(2) 航空調査によるジュゴン確認位置（平成21年6月）

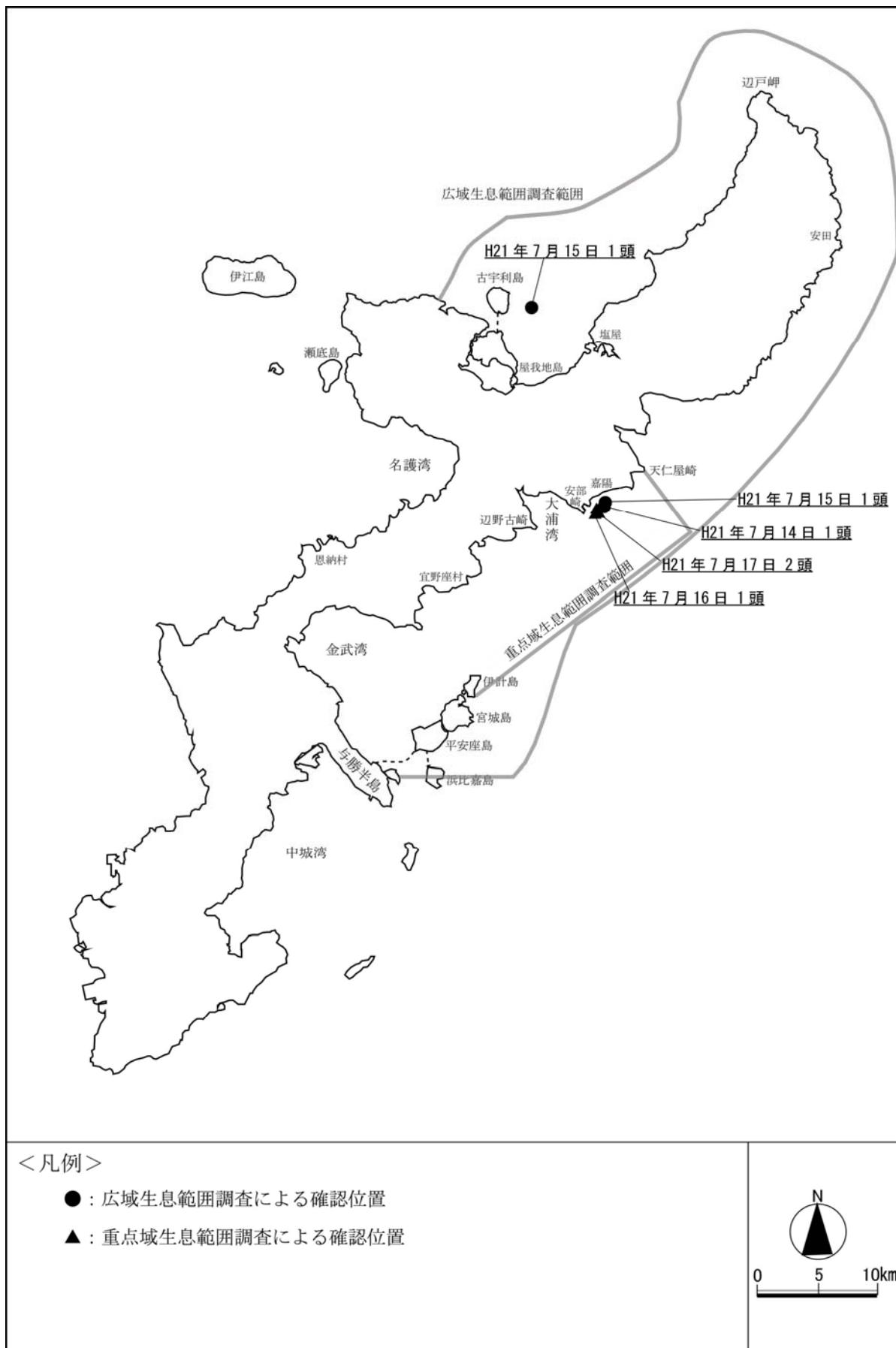


図-6.16.1.12(3) 航空調査によるジュゴン確認位置（平成21年7月）

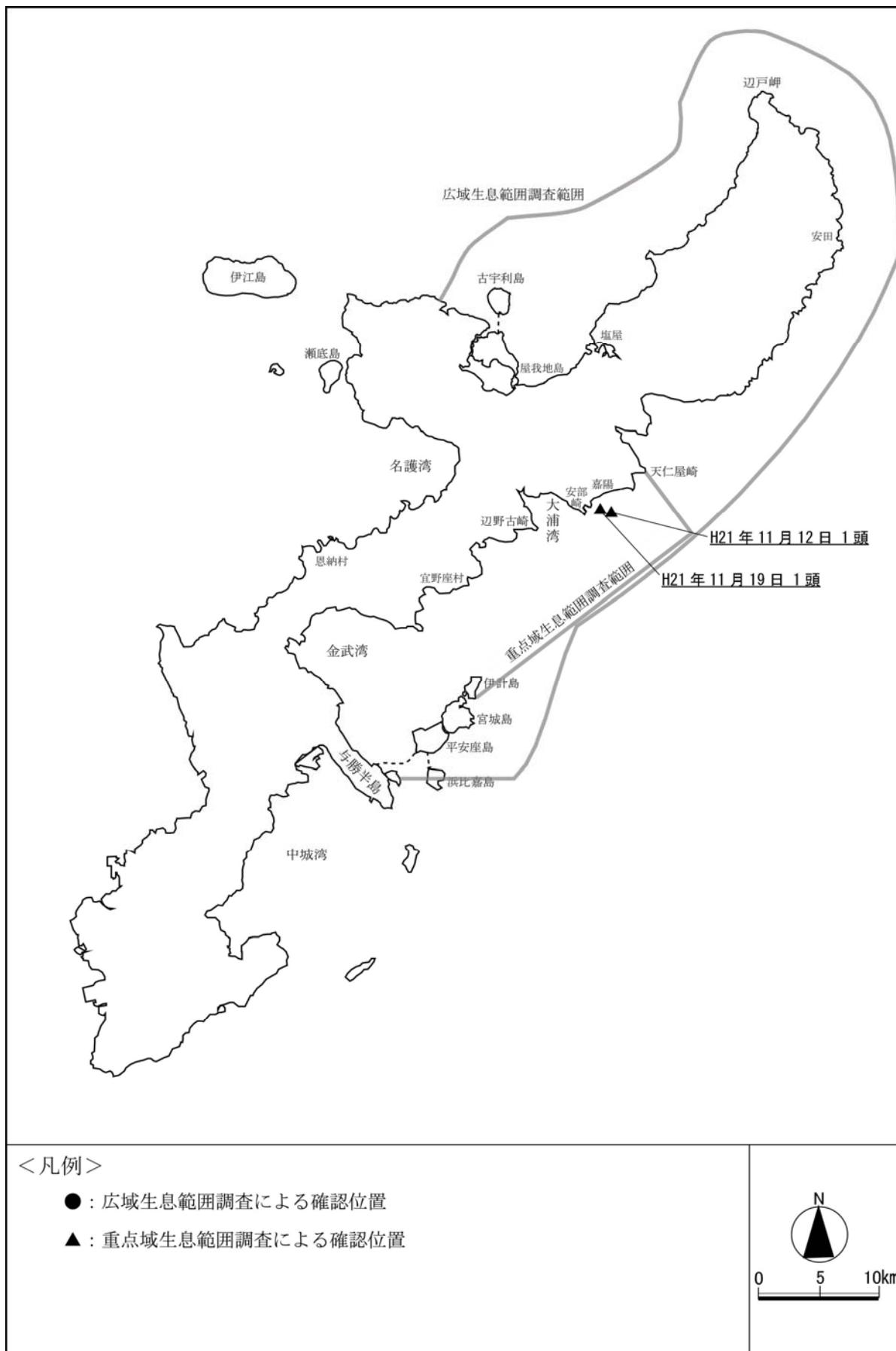


図-6. 16. 1. 12(4) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成 21 年 10~11 月)



図-6. 16. 1. 12(5) 航空調査によるジュゴン確認位置（平成 22 年 1 月）

表-6.16.1.3(1) ジュゴンの追跡調査結果概要（平成21年度）

調査年	調査月日	追跡海域	追跡頭数	個体番号	成獣・幼獣の別	個体識別	開始時刻-終了時刻 (追跡時間)	観察概要
平成21年	5月16日	嘉陽沖	1頭	No.138	成獣	個体C	14:00-18:35 (04:35)	ゆっくりと湾口から沖に向かい泳いでいたが、14時30分頃反転し、湾奥に向かった。安部崎の南のリーフに達すると同じ場所で潜水を繰り返した。15時30分頃から南へ向かい、湾口の瀬の縁で潜水を繰り返した。16時頃、再び北上し、カヌチャベイ側のリーフに達すると、リーフに沿って北西へゆっくりと泳いだ。時々、深い潜水を繰り返す行動が見られた。ゆっくりと北西に移動し、汀間港の水路に達した。
	5月20日	古宇利島沖	1頭	No.139	成獣	個体B	9:19-11:50 (02:31)	屋我地島の東沖（夫振岩の南側）をゆっくりと水面を泳いでいた。11時頃より西に向かい、その後、水路を北上した。降雨による視界不良のため、11時50分に追跡を中断した。15時50分頃から、再び捜索したが、再確認はできなかった。
	5月30日	嘉陽沖	1頭	No.140	成獣	個体A	9:13-18:44 (09:31)	18時頃まで、ギミ崎から安部オール島の沖合を漂ったり、ゆっくり泳いだりしながら往々来していた。12時から14時頃までは水面に浮かび、呼吸の時だけ鼻孔を水面に出すという行動が見られた。18時頃から嘉陽沖の浅瀬からリーフの入り口方向にゆっくりと移動した。
	5月31日	嘉陽沖	1頭	No.141	成獣	個体A	8:51-12:20 (03:39)	ギミ崎沖をときおり休息をしながら、ゆっくりと沖岸方向を往々来していた。11時40分から12時までの間、ウミガメを激しく追い、抱き付く行動が見られた。
			1頭	No.142	成獣	不明	15:03-15:22 (00:19)	安部崎の西約1.4kmにおいて、大浦湾奥に向かって北西方向に泳ぐ1頭のジュゴンを確認した。15時20分にヘリコプターに引き継いだが、直後に見失い、その後、再確認出来なかった。
	6月9日	嘉陽沖	1頭	No.143	成獣	個体A	13:22-18:49 (05:27)	発見時は大浦湾口（安部崎の南約0.9km）でほとんど動かず、休息を取っていた。13時40分に船が接近し、また、その船が近くに留まったため、南東方向に泳ぎ、14時頃、北東に転進し、ギミ崎沖に移動した。その後、休息をとったり、深く潜水したりしながら、しだいに嘉陽沖の浅瀬まで移動した。17時頃から、ウミガメを激しく追い回し、抱き付く行動が見られ、調査終了時まで続けていた。
	6月10日	嘉陽沖	1頭	No.144	成獣	個体A	16:00-18:42 (02:42)	ギミ崎の東約2.3kmの位置においてゆっくりとした速度で、水面近くを西方向（ギミ崎方向）に泳いでいた。16時30分頃、休息を取るが、再び西に移動し、嘉陽沖の浅瀬まで達した。浅瀬を横断した後、リーフの口に向かった。リーフエッジに達するとリーフエッジに沿って東に移動するが、18時15分頃、再び転進し、リーフの口に向かった。

注) 個体番号は平成19年度調査（No.1～19）及び20年度調査（No.20～137）からの通算で示しています。

表-6.16.1.3(2) ジュゴンの追跡調査結果概要（平成21年度）

調査年	調査月日	追跡海域	追跡頭数	個体番号	成獣・幼獣の別	個体識別	開始時刻-終了時刻 (追跡時間)	観察概要
平成 21年	6月19日	嘉陽沖	1頭	No.145	成獣	個体A	13:51-17:57 (04:06)	ギミ崎の南東約0.7kmから岸に向かい、ゆっくりと移動したが、リーフに沿って延びる潮目（多くのゴミが浮遊）に達したところで北東に転進した。15時頃から17時頃まで、激しくウミガメを追い、抱き付く行動がみられた。17時20分頃、嘉陽のリーフエッジまで移動し、その後、ゆっくり沖に向かい、嘉陽沖の浅瀬の近くで深く潜水し、見失った。その後、再確認はできず18時35分、調査を終了した。
			1頭	No.146	成獣	不明	15:50-15:51 (00:01)	個体Aのすぐ近く、ギミ崎の東約1.2kmで、2頭目のジュゴンを確認したが、すぐに深く潜水し、見失った。その後、再確認できず個体識別はできなかった。
	6月20日	嘉陽沖	1頭	No.147	成獣	個体A	8:54-18:03 (09:09)	パン崎の東南東約0.9kmから南西方向にゆっくりとした速度で水面近くを泳ぎ、15時頃、安部オール島沖に達したところで転進し、再び嘉陽沖に向かった。時々、漂うように休息を取る行動や、嘉陽の沖の浅瀬で深い潜水を繰り返す行動がみられた。16時頃からは嘉陽沖の浅瀬の付近で漂うように休息を取る行動が続いた。
			1頭	No.148	成獣	不明	14:40-18:48 (04:08)	パン崎の南南西約1.0kmを比較的の速い速度で南西に泳ぎ、16時20分頃には安部オール島を回り込み、大浦湾の中へ移動した。安部崎の南のリーフエッジで、深く潜水する行動がみられた。大浦湾に入ってからは、リーフに沿ってゆっくりとした速度で深い潜水を繰り返しながら、湾奥へ移動した。
	7月14日	嘉陽沖	1頭	No.149	成獣	個体A	15:59-18:45 (02:46)	ギミ崎の東約1.0kmから嘉陽沖の浅瀬の周辺をやや深めの水深を泳いでいた。18時30分頃、嘉陽のリーフの口まで移動した。18時45分に深い潜水を行い、その後、再確認できなかった。
	7月15日	古宇利島沖	1頭	No.150	成獣	個体B	8:39-18:45 (10:06)	古宇利島の東南東約2.1kmから古宇利島の東側のリーフに沿って南に泳いでいた。水路部に入ると泳ぐ速度がゆっくりとなり、時々休息を取りながら南下した。12時頃、屋我地島の沖まで達すると、西に転進し、リーフの中に入った。リーフ内のやや深めの場所で、6~7分の長めの潜水を繰り返し、徐々に北に移動した。ほぼ同じ場所に繰り返し潜水し、海底に留まっていることから摂餌していると推測された。16時頃からゆっくりと南東方向に移動し、水路のほぼ中央部で転進し北西にゆっくりと移動した。18時30分頃リーフに達し、再び潜水を繰り返した。
		嘉陽沖	1頭	No.151	成獣	個体A	13:24-13:53 (00:29) 14:40-14:41 (00:01)	嘉陽のリーフ付近（ギミ崎の東北東約1.2km）から沖に向かってゆっくりと泳いでいた。古宇利島海域の個体を追跡のため、13時53分にヘリコプターは追跡を終了した。小型航空機により、14時41分、安部オール島の東で沖から安部オール島に向かってゆっくり泳ぐジュゴンを確認した。

注) 個体番号は平成19年度調査（No.1～19）及び20年度調査（No.20～137）からの通算で示しています。

表-6.16.1.3(3) ジュゴンの追跡調査結果概要（平成21年度）

調査年	調査月日	追跡海域	追跡頭数	個体番号	成獣・幼獣の別	個体識別	開始時刻-終了時刻 (追跡時間)	観察概要
平成21年	7月16日	嘉陽沖	1頭	No.152	成獣	個体A	14:47-18:44 (03:57)	ギミ崎の南東約0.8kmで水面近くを漂うように休息をとっていた。ギミ崎沖から嘉陽沖まで流されるように移動した。17時頃からゆっくりとギミ崎方向に泳いで戻った。18時頃、リーフに沿って、嘉陽のリーフの口に向かい、18時30分頃から、口の縁で深い潜水を繰り返した。18時44分に深く潜り、見失った。
	7月17日	嘉陽沖	1頭	No.153	成獣	個体A	15:35-17:47 (02:12)	ギミ崎の南東約0.9kmをゆっくり東に泳いでいた。15時45分頃、個体Cと最も接近したが、約100m離れていた。15時55分頃、北西に転進し、嘉陽の沖の浅瀬で休息をとり、漂っていた。17時47分に位置を確認した後、見失った。
			1頭	No.154	成獣	個体C	15:10-16:47 (01:37)	ギミ崎の東南東約0.6kmからゆっくり沖合方向(南東)に泳いでいた。15時50分頃、反転し、ギミ崎に向かって泳ぎ、リーフエッジに達したところで見失った。
	11月12日	嘉陽沖	1頭	No.155	成獣	個体A	08:48~17:10 (08:22)	ギミ崎の東南東約1.6kmで休息を取っているジュゴンを確認した。その後、ゆっくりとした速度で、反時計回りに大きくギミ崎のリーフエッジ付近に移動した。11時頃からは、時折、岸方向に戻ろうと泳ぐが体をほとんど動かさず、漂いながら沖合1.5km程まで流された。15時15分から30分間、ウミガメを激しく追い回し、更に沖に移動した。15時45分から、ゆっくりと岸方向に泳ぎ、17時からは、嘉陽の礁縁の口に向かい積極的に泳ぎ始めた。
	11月19日	嘉陽沖	1頭	No.156	成獣	個体A	14:36~16:20 (00:58)	ギミ崎の東南東約1.6kmを礁縁に沿って北東にゆっくりと泳ぐジュゴンを確認した。15時50分頃、嘉陽南東の礁縁部で止まり、深い潜水を繰り返した。16時20分、深い潜水を行った。
平成22年	1月14日	嘉陽沖	1頭	No.157	成獣	個体A	08:56~17:26 (08:30)	安部オール島の沖合からギミ崎方向(北西)にゆっくり泳ぐジュゴンを確認した。ギミ崎の沖約1.5kmで約30分間、漂うように休息を取った後、バン崎の南約1.5kmまで北東にゆっくり泳いだ。11時頃から16時頃まで、浅い深度(水深約2m)で漂うように休息を取り、呼吸時の水面に鼻孔を出す行動を繰り返した。16時頃からゆっくりと西方向に泳ぎ、嘉陽の礁縁に達した。礁縁に沿って深い潜水を繰り返しながら、安部オール島まで移動した。
	1月15日	嘉陽沖	1頭	No.158	成獣	個体A	10:48~17:00 (06:12)	安部オール島の沖合で漂うように休息をとるジュゴンを確認した。発見時から15時20分頃まで、浅い水深を漂い、潮に流されるように北東方向に移動した。近くに浮上したザトウクジラを避けるように早い速度で東に泳いだ。15時50分頃から約15分間、ウミガメを追う行動が見られた。16時5分頃、深い潜水を繰り返しながら、しっかりと泳ぎでギミ崎方向(西)に移動した。
	1月20日	嘉陽沖	1頭	No.159	成獣	不明	10:23~11:02 (00:392)	ジュゴンはウミガメを追いながら、西にゆっくりと移動した。ウミガメを追い、深く潜水を繰り返した。

注) 個体番号は平成19年度調査（No.1～19）及び20年度調査（No.20～137）からの通算で示しています。

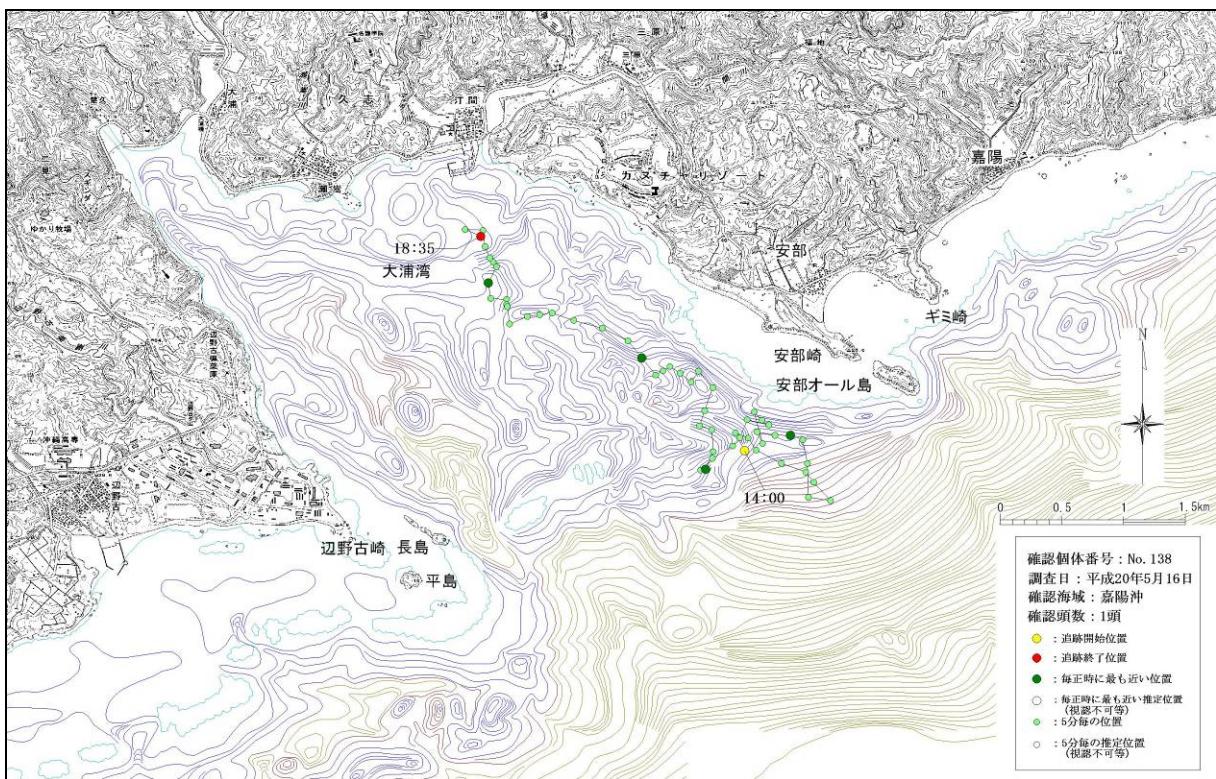


図-6.16.1.13(1) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡 (平成 21 年 5 月 16 日、No.138)

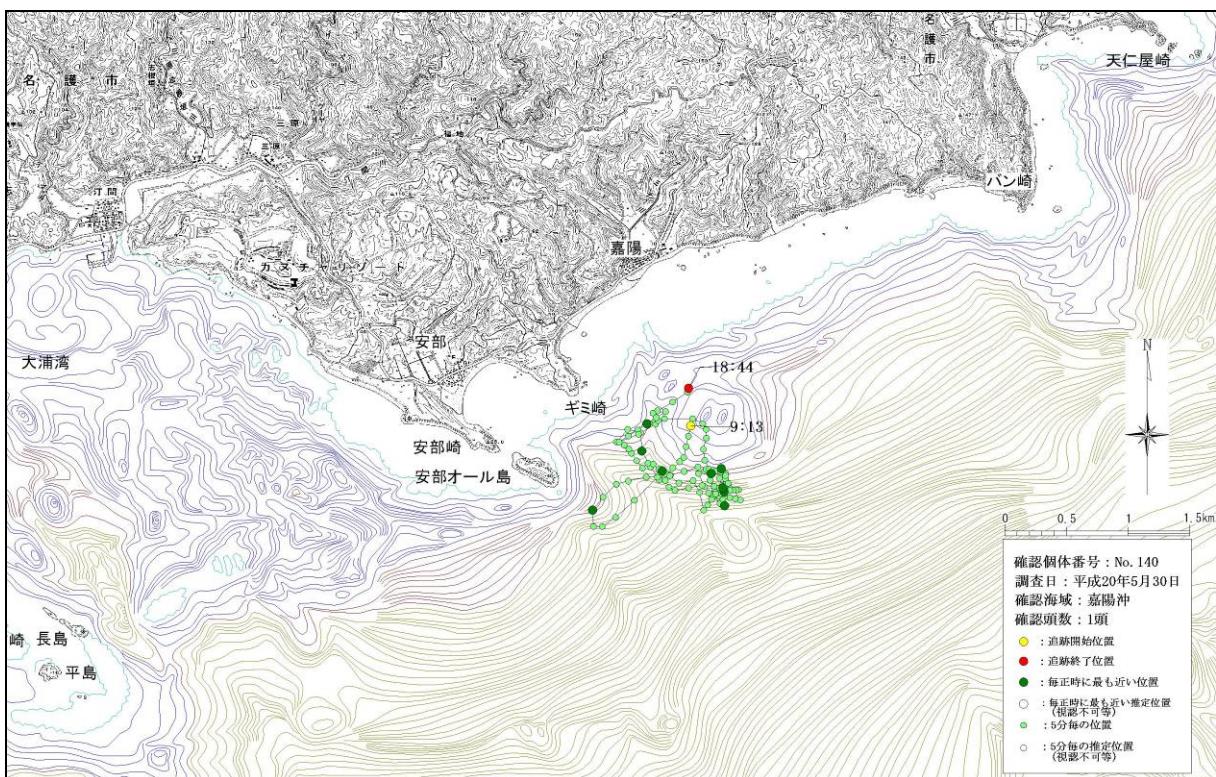


図-6.16.1.13(2) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡 (平成 21 年 5 月 30 日、No.140)

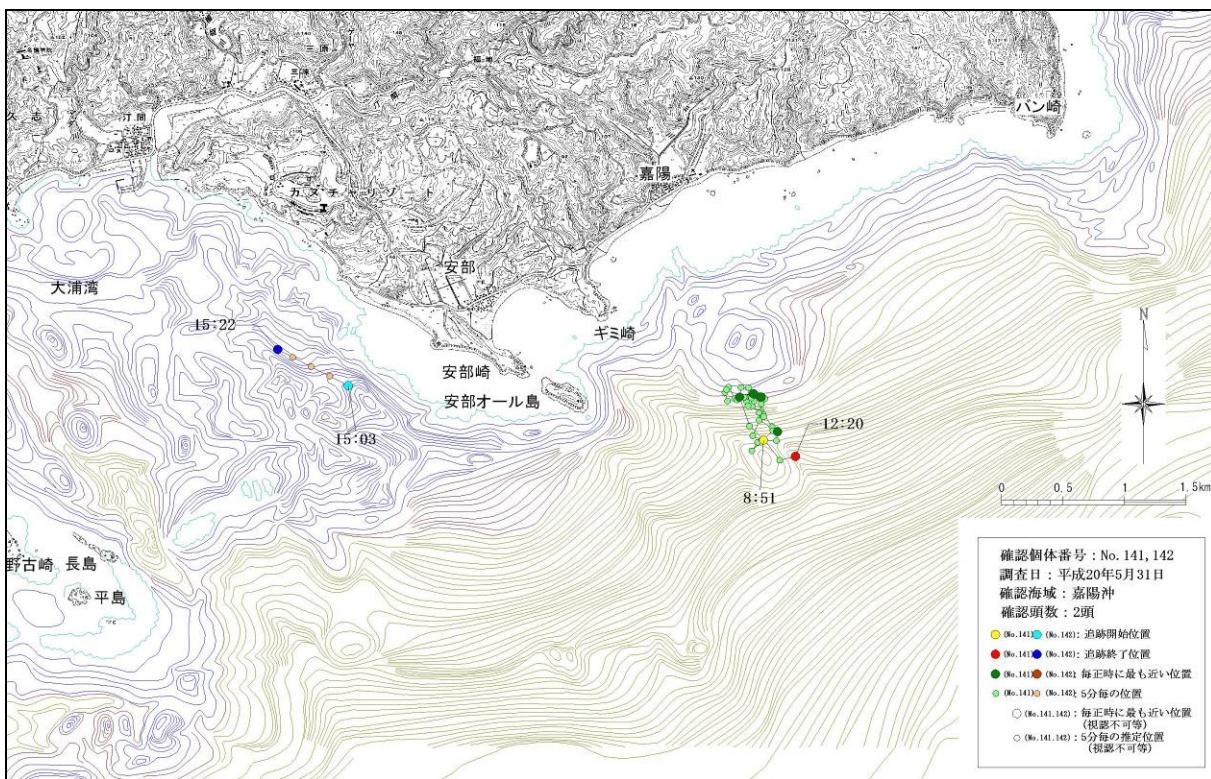


図-6. 16. 1. 13(3) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年5月31日、No.141、142)

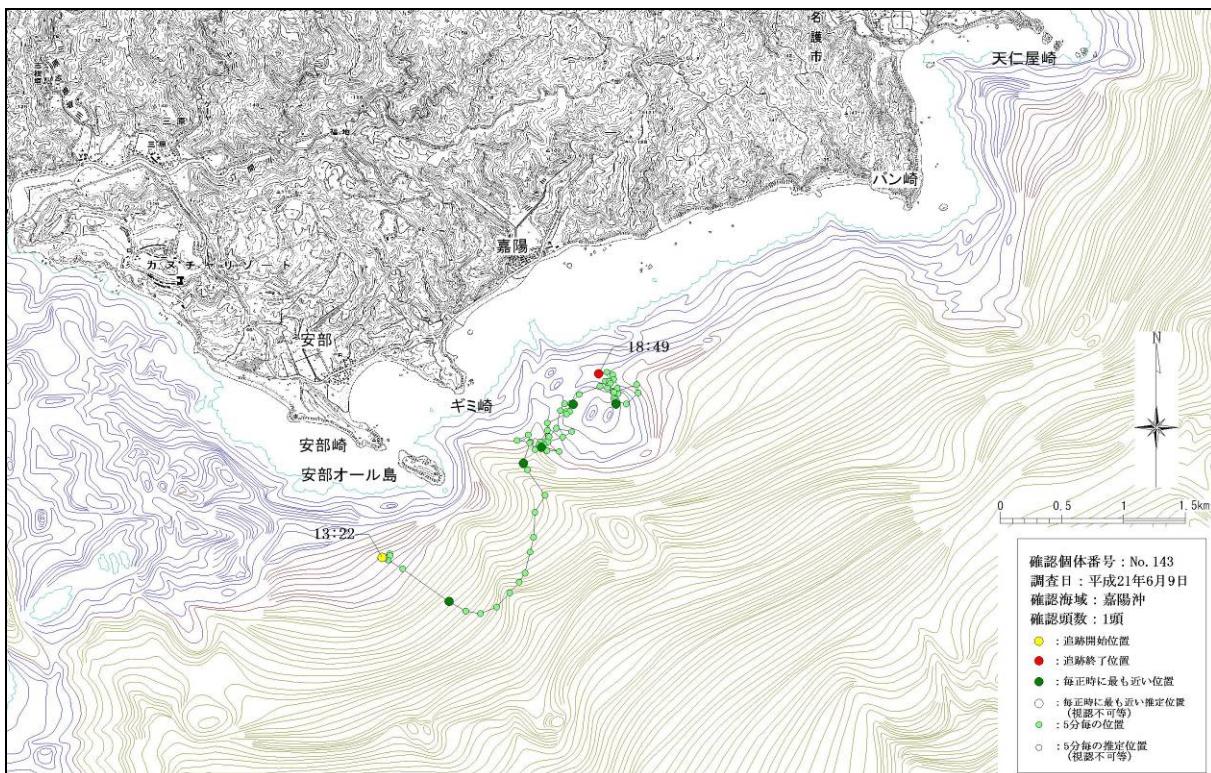


図-6. 16. 1. 13(4) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡（平成21年6月9日、No.143）

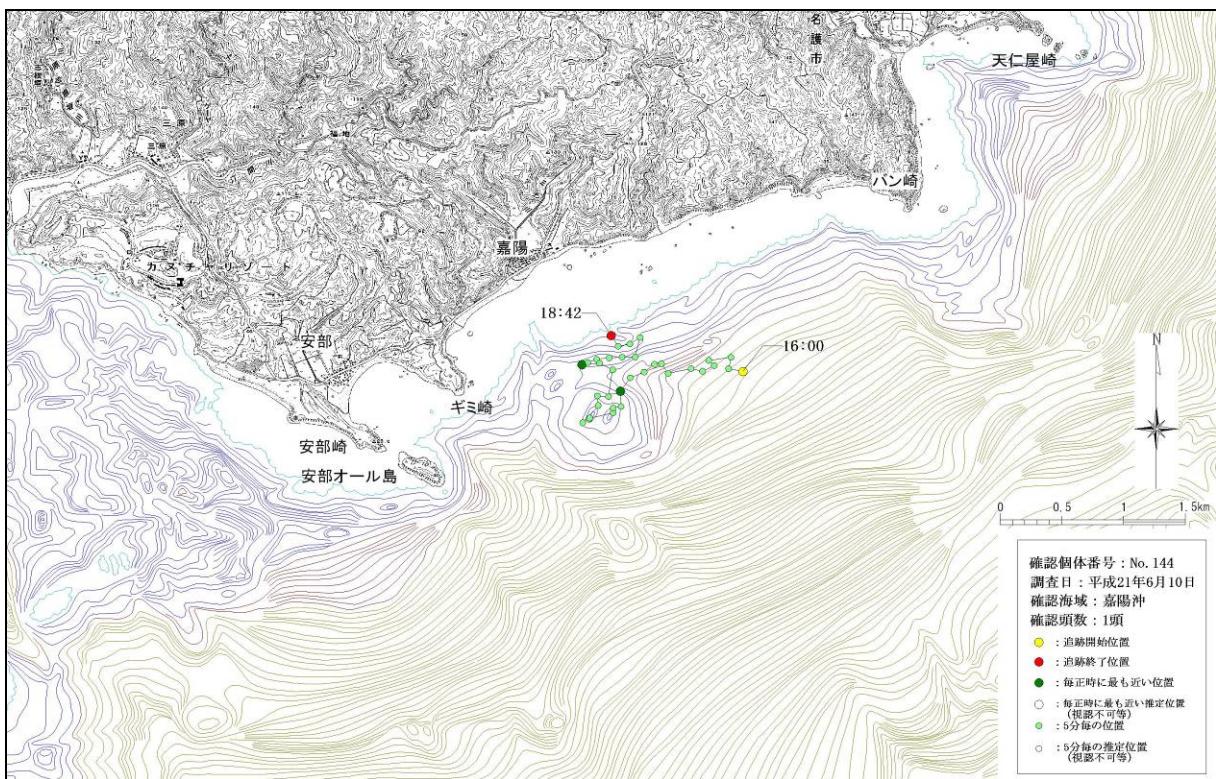


図-6. 16. 1. 13(5) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡（平成 21 年 6 月 10 日、No.144）

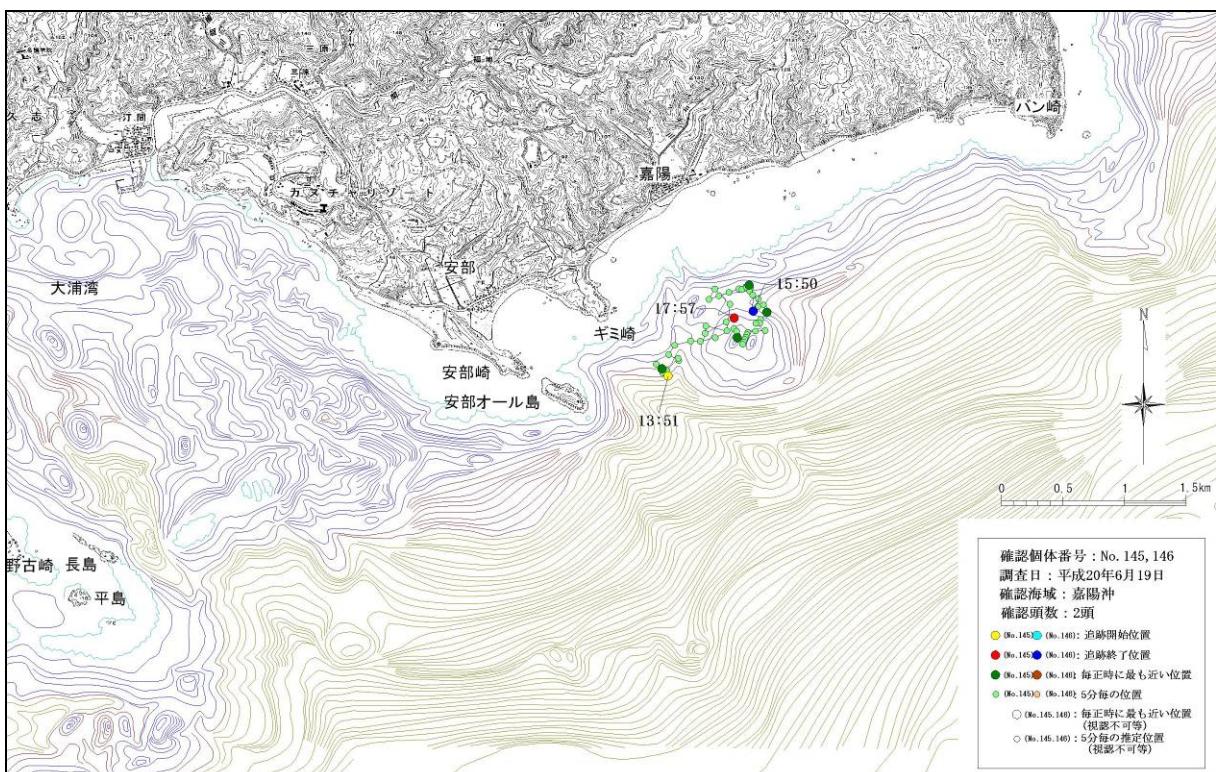


図-6. 16. 1. 13(6) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年6月19日、No.145、146)

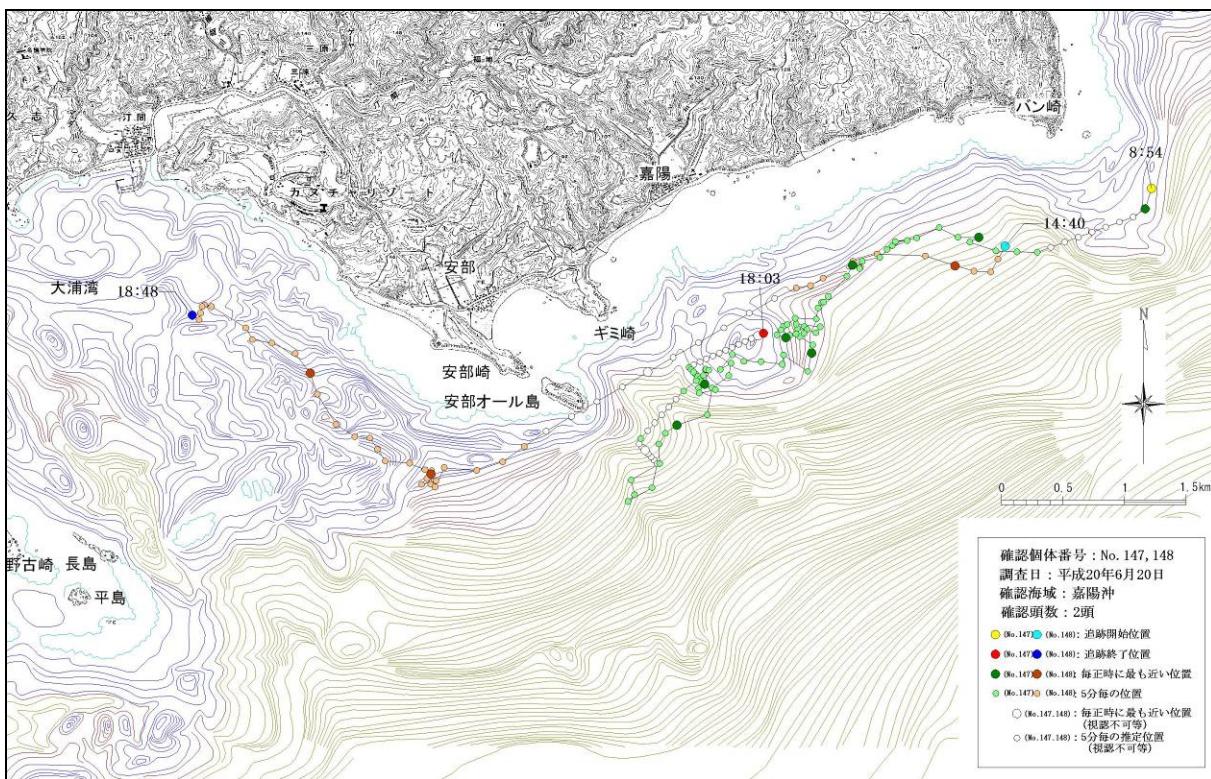


図-6. 16. 1. 13(7) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年6月20日、No.147、148)

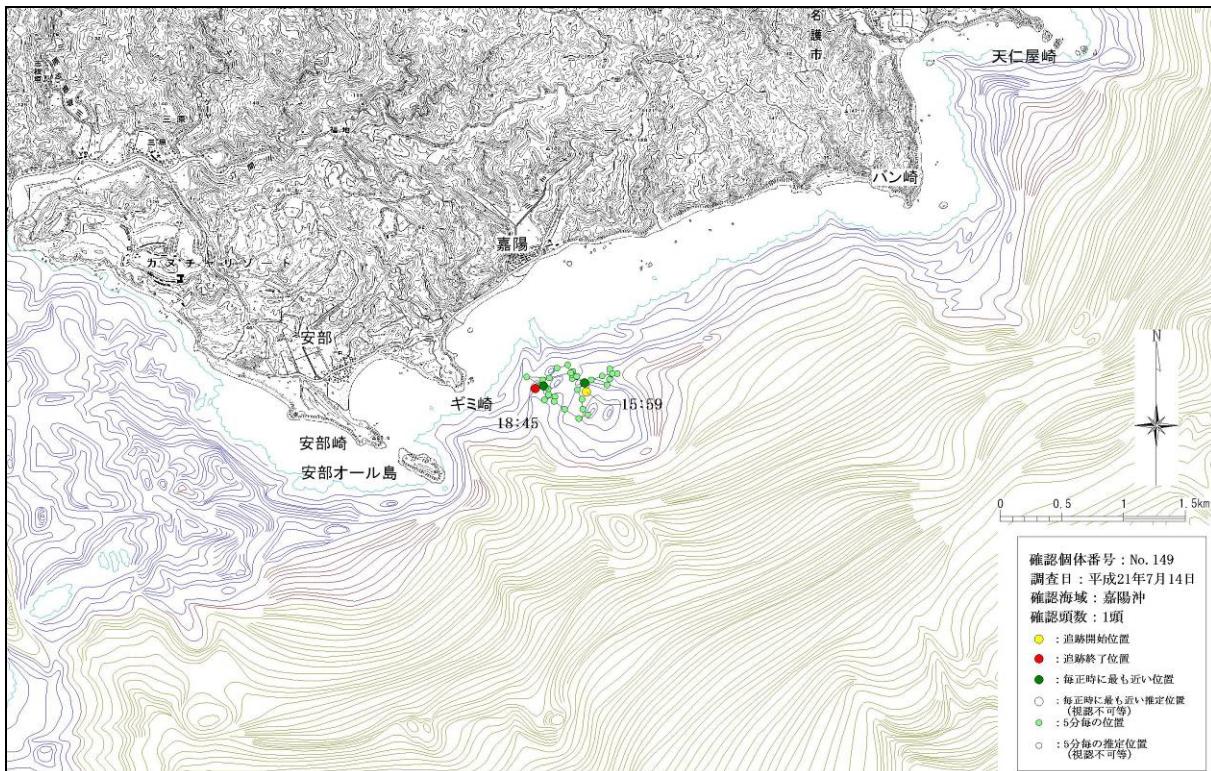


図-6. 16. 1. 13(8) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡 (平成21年7月14日、No.149)

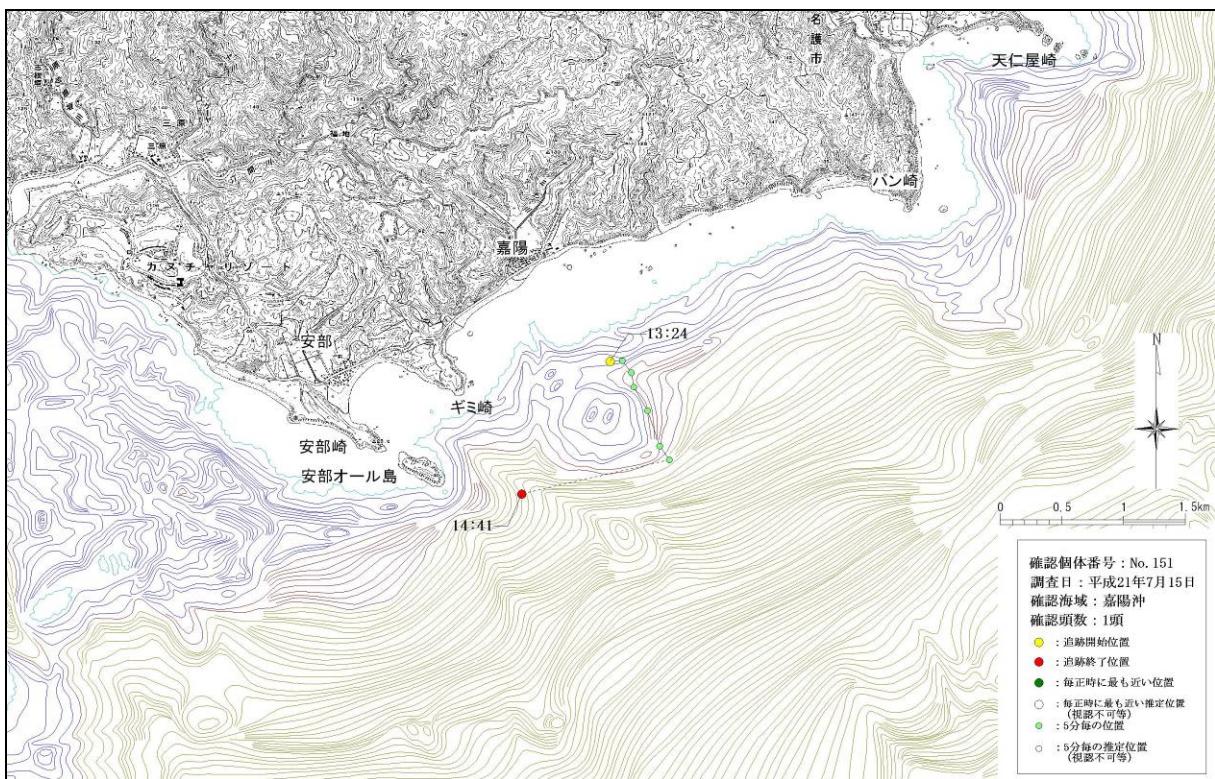


図-6. 16. 1. 13(9) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成 21 年 7 月 15 日、No.151)

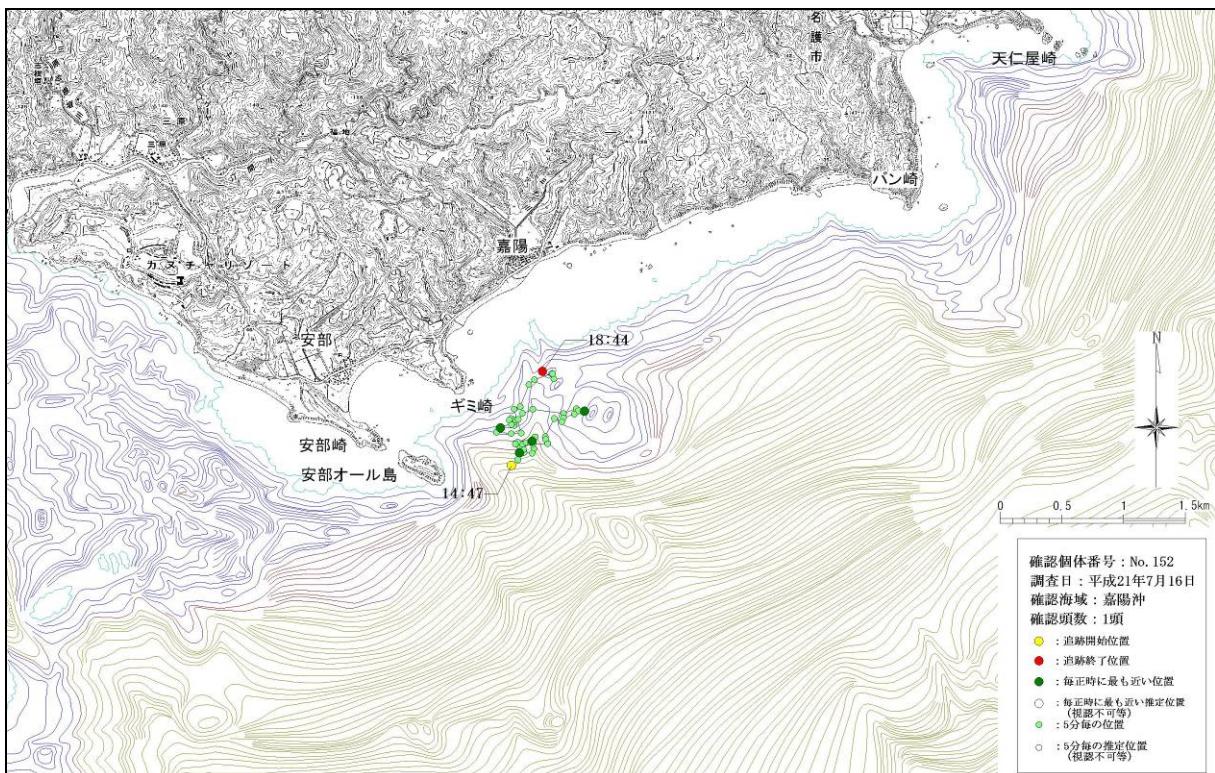


図-6. 16. 1. 13(10) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成 21 年 7 月 16 日、No.152)

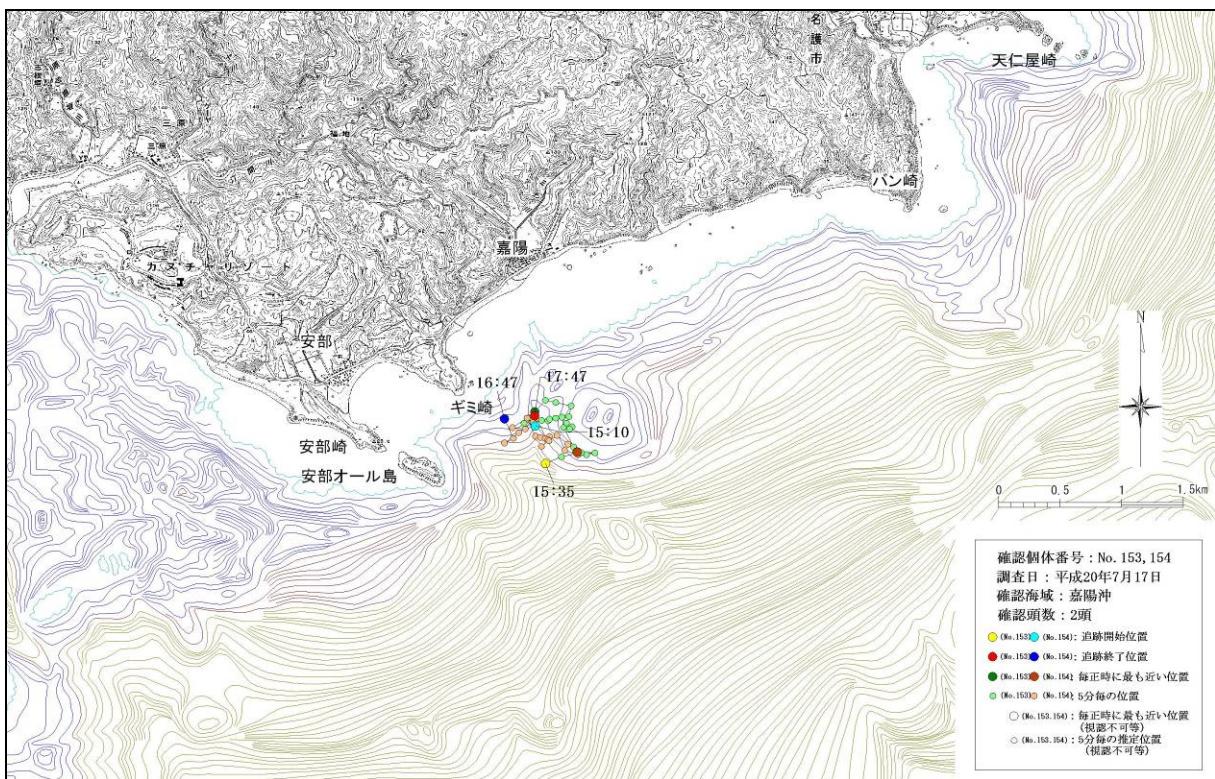


図-6. 16. 1. 13(11) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年7月17日、No.153、154)

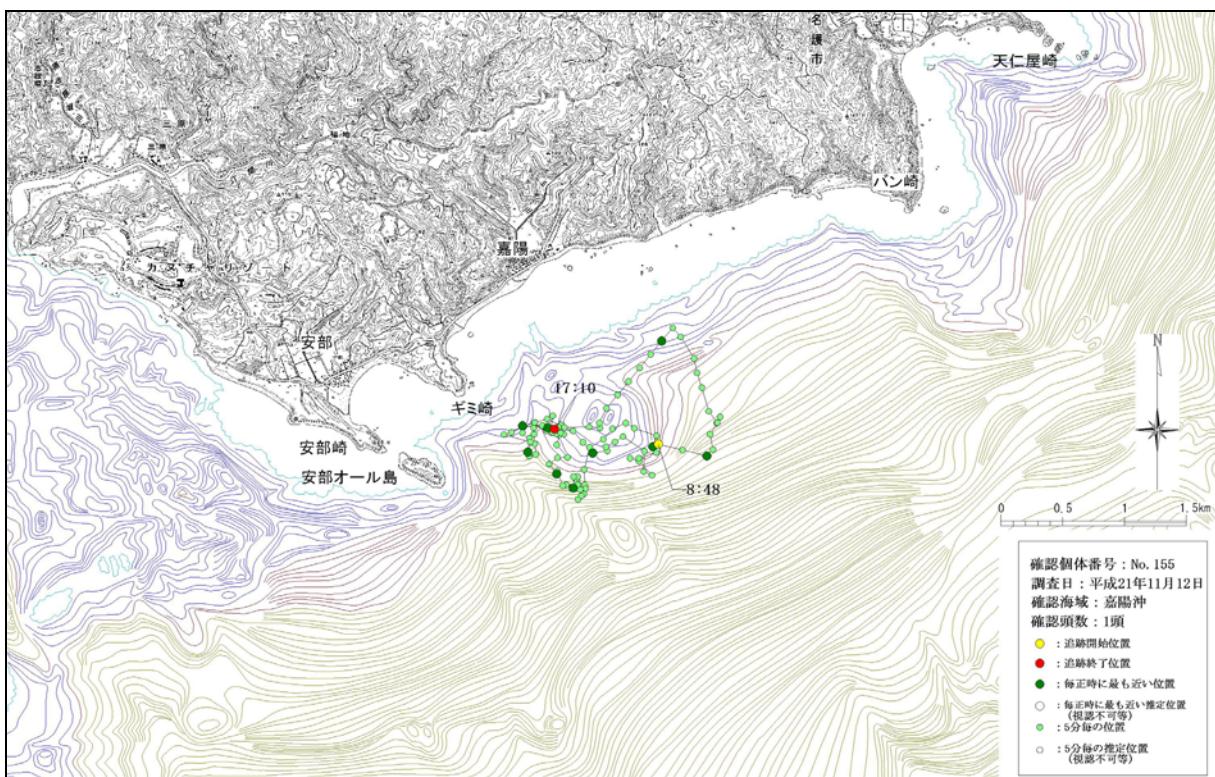


図-6. 16. 1. 13(12) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年11月12日、No.155)